

大長見ダムだより

第2号
平成18年10月

大長見ダム管理所

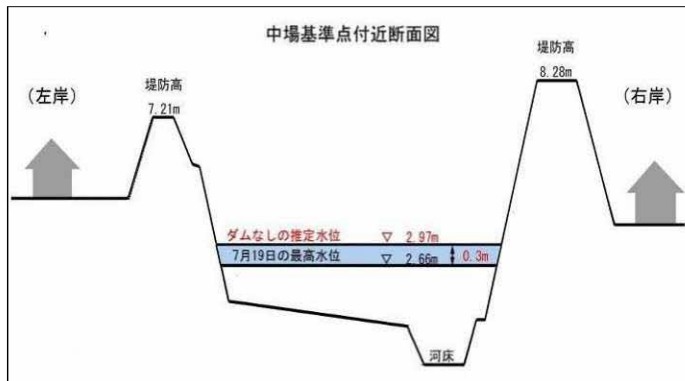
◇平成18年7月豪雨で、大長見ダム初の洪水調節!!

7月17日から19日にかけて、中国地方に停滞していた梅雨前線が活発化したため島根県では豪雨となり、大雨・洪水警報が発令されました。

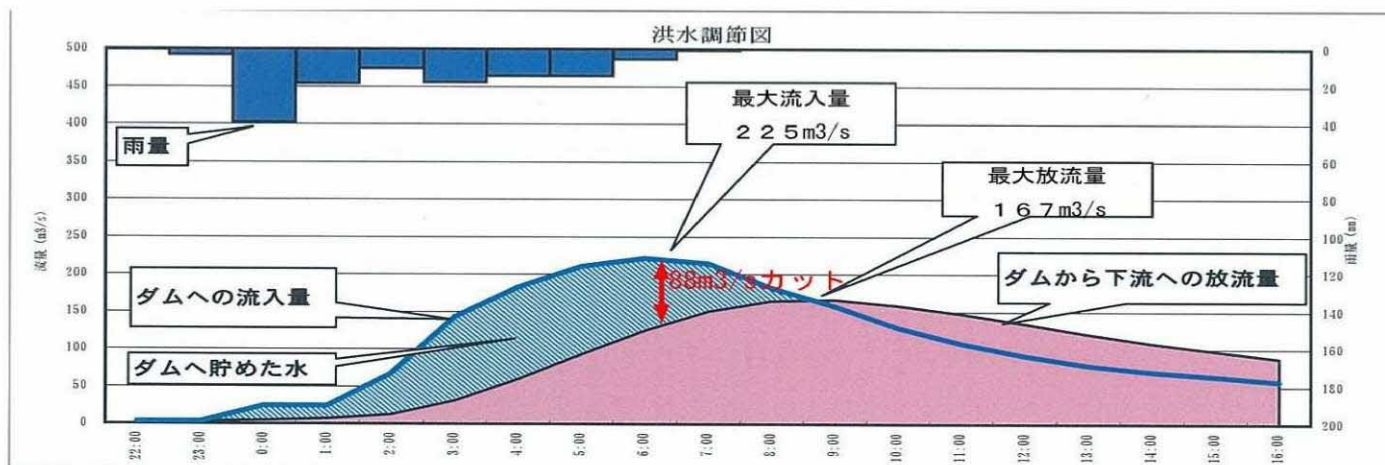
大長見ダムでは、降り始めからの流域平均総雨量が225.5mmに達し、ダムへの最大流入量が7月19日6時24分に225m³/sとなりました。

この出水により、大長見ダムでは平成15年の供用開始後初めて洪水調節を行い、ダム地点において88m³/sの流量をカットし、ダムが無い場合に比べ、周布川中場基準点(浜田市穂出町)において約30cm水位を下げました。

(※大長見ダムでは、210m³/sを超える流入があった場合「洪水」と呼び、洪水被害の発生を防ぐため、洪水時に川の水の一部を一時的にダムに貯めて、上流から下流に流れる水の量を調整することを洪水調節と言います。)



7月19日10時撮影



【大長見ダム記録:7月17日~19日】

総雨量 : 225.5ミリ
最大24時間雨量 : 137ミリ
最大時間雨量 : 39.1ミリ
最大流入量 : 毎秒225トン
最高貯水位 : 標高162.14メートル
(通常は標高157.20メートル程度)



◇大長見ダム見学に来てください!!

この夏、多くのお子様がお休みの研究を目的に大長見ダムへ来所されました。

大長見ダム管理所としても、ダムに興味を持っていただきたく、流入量や貯水量等を監視する各種機器や洪水時の警報や維持用水等を補給するための操作を行う管理所内の操作室やダムの点検のためにダム内部に設けられた通路(監査廊)をご案内しました。

また、大長見ダム管理所1Fには、展示学習室があり(9:00~16:30)、タッチパネルによる「島根県西部の大災害」「ダムができるまで」「ダムクイズ」等、大長見ダムが完成するまでの流れを映像でわかりやすく説明していますので、ぜひ見学にお越し下さい。

管理所職員の説明をご希望の場合は、事前に下記までご連絡ください。

◇大長見ダムの見所

紅葉湖(こうようこ)

大長見ダム下流には、鎧滝や龍頭淵を有す景勝地石南峡があり、大長見ダムまでの間は奇石や清流などと木々の織りなす溪谷美が続いています。大長見ダム貯水池についてもモミジを中心とした広葉樹で周辺整備することから「紅葉湖」と命名されました。


秋には、紅葉湖に紅葉した木々が映えますので、ぜひ一度来てみてください。

大長見ダム見学



浜田市立原井小学校 五年 中田 航也

ぼくは、夏休みに、大長見ダムを見学に行きました。その中で、一番大きなことを紹介します。

平成15年8月11日に、大長見ダムを見学に行きました。★大長見ダムは、家から車で30分位の山の中にあつた。ぼくは、ダム職の方に案内していただいて、お話を聞きました。大長見ダムが建設された理由について…昭和33年、昭和50年、昭和63年の大雨で、周布川が洪水を受けました。周布川が洪水を受けました。水の流れを調節するために、大長見ダムが建設されました。



ダムの場所

ダムの長さ334.0m
ダムの高さ71.50m

ダムの役割について…

- ・周布川のまわりの地域を水害から守ります。
- ・水不足の時、ダムから生活に必要な水を流します。
- ・浜田市に水道用水として、新たに1日最大5400m³の水を供給します。
- ・その他…
- ・大長見ダム工事開始から完成まで8年かかり、費用は420億円でした。その間に、ダムもいろいろと変わりました。

感想 ぼくは、大長見ダムを見学して、ダムがこんなに大きいのを知らなかった。そして、ダムは人々の生活を守っていることが分かりました。今度は、学校の友達と一緒に大長見ダムに行ってみようと思います。ダムの職員の方も、来てほしいです。



編集後記

「大長見ダムだより」第2号を発行しました。大長見ダムに関する疑問、質問等ありましたらお気軽にお問い合わせください。

大長見ダム管理所 (0855)22-8340

浜田県土整備事務所 管理第二グループ (0855)29-5674